



〔問①〕大分空港に新しく設置された自動外貨両替機は何種類の通貨に対応していますか。

大分空港に設置された自動外貨両替機＝国東市、撮影・佐藤英司



〔問②〕両替機を設置した目的はなんですか。

〔問③〕1回当たりの日本円換算はいくらまでですか。

12種類の通貨に対応

大分空港に外貨両替機

大分空港（国東市）は、自動外貨両替機1台を設置した。米ドル、ユーロ、韓国ウォン、中国元など12種類の通貨に対応している。総合案内所で交換していた3種類から大幅に増加。県内の観光地は現金払いだけの店も多く、さまざまな国から訪れる外国人観光客に使用してもらう。

両替機は4月下旬から1階到着ロビー出入口口横に置いた。タッチパネル式で、日本語、英語、中国語、韓国語など10カ国の言語で操作できる。1回当たり日本円換算10万円まで取り扱う。

空港ビルを運営する大分航

〔問④〕県内には他に、どこに両替機が設置されていますか。

空ターミナルによると、以前は案内所で職員が米ドル、ウォン、ユーロの両替をしていた。両替機の設置に伴い、案内所での交換は廃止した。同ターミナルは「取り扱える通貨が増えたことで、いろいろな国からのお客さまの利便性向上につながれば」と話している。

両替機の設置者はアクトプロ（東京都）。県内は他に別府市の3カ所（JR別府駅観光案内所、ゆめタウン別府店、トキハ別府店）、大分市のアミュプラザおおいたに置いてあるという。

（徳光瑞稀）